

8月



東予図書館だより



一般図書 2025年8月号

西条市立東予図書館
西条市周布427番地
Tel.(0898)65-4797
開館時間 10:00~18:00

新着本

『SISTER “FOOT” EMPATHY』



ブレイディみかこ 著
集英社 2025

無駄に分断されず、共に地べたに足をつけてつながる。コロナ禍以降の社会の動きを鋭く見つけ、これからの女性たちの生き方を考えた、前に進むための力が湧くエッセイ39編を収録。『SPUR』連載を加筆修正し単行本化。

【一般社会 367】

『人は背中から老いていく』

丸まった背中からの改善が、「動ける体」のはじまり』



野尻 英俊 著
アスコム 2025

見た目も、健康も、命さえも左右する「背中の丸まり」。背中の老いのメカニズムと、背中の丸まりを予防・改善する「老い出し体操」を紹介する。背中の老いが深刻化した人のための病院選びと治療法も掲載。

【一般自然 498】

『それでも暮らしが続くから』



副島 あすか 著
KADOKAWA 2025

今日は午後喫茶店に行く。明日はペットシートを買いに行く。来月の個展のために絵を描く。日々の小さな約束のために、私は生きている。うつ病のモノクロイラスト作家が紡ぐ、心がゆるむ春夏秋冬の物語。

【一般芸術 726】

『ご自愛さん』



矢部 太郎 著
PHP研究所 2025

なにかあった日も、なにもなかった日も。「ご自愛ください」そう思っているどこかの誰かに届きますように…。心がふっと軽くなる55のマンガにショートエッセイを添える。『PHP』連載に描きおろしを加えて書籍化。

【一般芸術 726】

『チョコレート・ピース』



青山 美智子 著
マガジンハウス 2025

受け取って、差し出して。祝福の連鎖が動きはじめる。彩りさまざまなチョコレートが主人公の背中をそっと押す。優しさ成分120%の物語。『anan』連載に書き下ろしを加え書籍化。

【一般文学 913/ア】

『朝からブルマンの男』



水見 はがね 著
東京創元社 2025

1杯2000円もするコーヒーを週に3度注文しては、飲み残していく男の目的とは…。第1回創元ミステリ短編賞受賞の表題作をはじめ、大学ミステリ研究会の2人組が出合った謎を描いた全5編を収録。

【一般文学 913/ミ】

*TRCマーク情報より

今月の特集

『夏に読みたい本』特集

ひと夏の青春や冒険、背筋をヒヤッとさせるものまで、夏にこそ読みたい本を幅広く集めました。

